

1. iti SETOUCHI（イチセトウチ）の運営状況

2022年9月30日のオープンから1年半が経過。
2023年10月にリノベーション再生手法や商業に頼らないプログラムなどが評価され、グッドデザイン ベスト100に選出。
2024年4月に(株)北川鉄工所の設計部門が移転してくるなど、ビジネス拠点としての機能も高まっている。
オフィスは23区画/23区画、店舗は10区画/15区画が入居している。（2024年3月末時点）

2023年度のイベント開催は383件で、約7.6万人が来場した。
民間施設が主導した防災イベントや県内の商業高校の生徒の実践的な学びの場としても活用されている。



グッドデザイン ベスト100に選出



昨年度のイベントの様子



新たな事業者の進出



tovioでのワークショップの様子

2. リムふくやまリノベーション再生事業評価協議会

2024年5月21日に開催した第4回評価協議会において、次のような意見があった。

- オープンから1年半が経過し、発信する情報の魅力度が、格段に上がっている。老若男女や障がいの有無を問わず多様な方の居場所になってきていると思う。
- 地域や駅前のプラットフォームとしての取組が進み、魅力的なイベントの開催や新たな企業の入居もあって、施設に対する付加価値が付いてきた。上手くブランディングできている。
- 店舗の増加や地域への浸透も進み、本来のスタートラインに立った印象がある。引き続き、めざすコンセプトに合わせて、入居者を選んでほしい。
- 賃貸借期間の延長や段階的再生（他フロアの活用）を検討し始めてもよい時期なのではないか。
- 期間延長や他フロアの活用する場合、どのような効果や影響があるのか、時間やコストなど様々な視点から検討しなければならない。評価協議会や福山駅前デザイン会議で議論していくことが必要。